



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。 ※内は、ロットNo.表示位置を示します。

### 取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

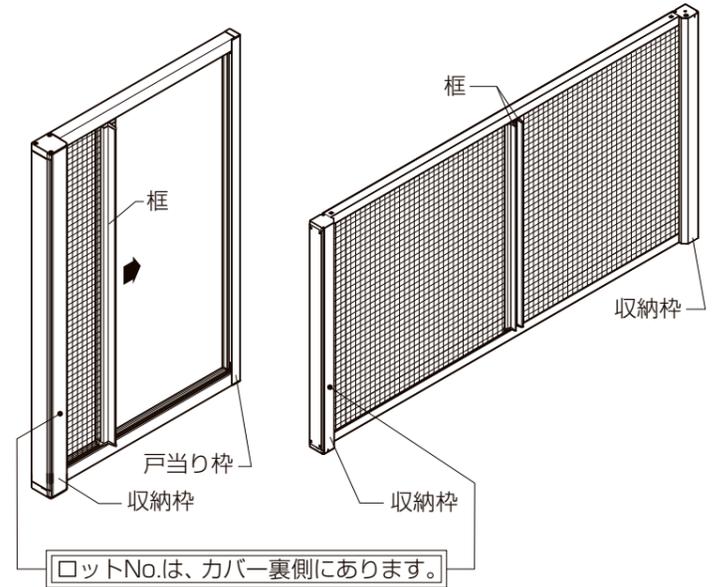
**▲注意** …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### 姿図

※網戸に左右勝手はありません。片引きタイプは収納枠側をサッシの吊元側にして取付けます。サッシ吊元に合わせて天地を逆さまにして取付けてください。

[片引きタイプ]

[両引きタイプ]



### ▲注意

- 網戸落下の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ・本製品は両面テープで取付けるため、サッシ枠の網戸取付け面(サッシ室内側の面)を必ず清掃し、汚れ・ホコリ・油などを取ってください。
- ・取付けは網戸枠をサッシ枠に強く押付け、必ず圧着してください。
- ・網戸下枠は必ず窓台にのせてください。
- ・固定部品は必ず取付けてください。
- ・段窓タイプの上窓に網戸を取付ける場合には、固定部品は必ず網戸下枠にも左右2カ所に取付けてください。

### 取付け部品一覧

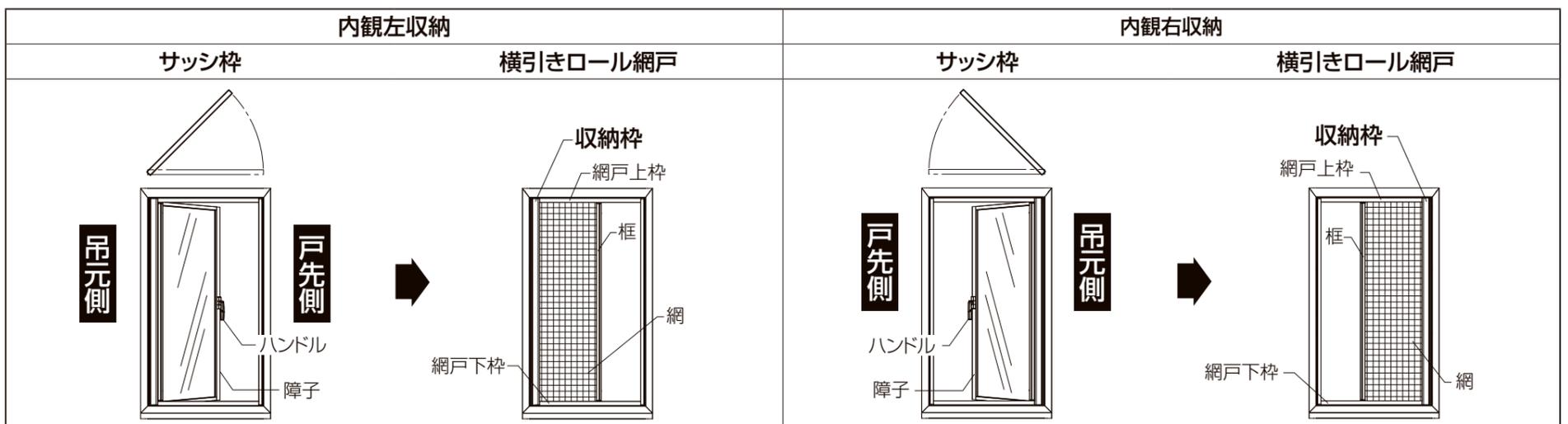
記号	①	㊦	㊦※	㊦※
姿図名称	網戸固定部品	皿タッピンねじ(1種)φ4×20	網戸固定部品(無目用)	なべタッピンねじ(1種)φ4×8
個数	1個(片引きタイプ) 2個(両引きタイプ)	1本(片引きタイプ) 2本(両引きタイプ)	2個	2本

※㊦、㊦については段窓用品種にのみ同梱。

### 取付け順序

#### 1 左右勝手の確認

- 網戸に左右勝手はありません。片引きタイプは収納枠側をサッシの吊元側にして取付けます。サッシ吊元に合わせて天地を逆さまにして取付けてください。  
※収納枠側をサッシの戸先側にして取付ける事はできません。
- 片引きタイプの網戸で横すべり出し窓、両開き窓に取付けされる場合は、現場状況に応じて収納枠の左右を決めてください。



#### 2 サッシ枠の清掃

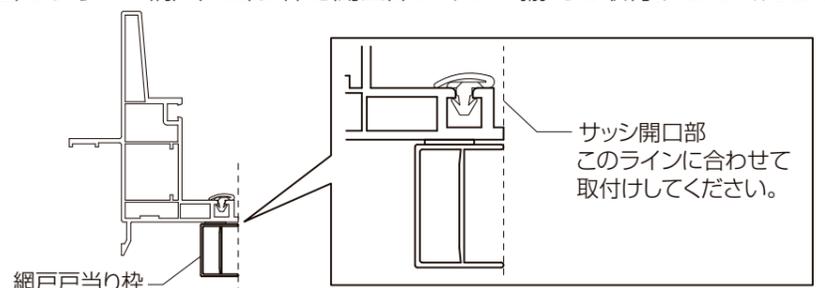
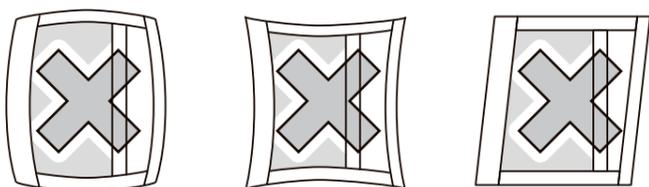
- ①サッシ枠の網戸取付け面(サッシ室内側の面)を、必ず布などで清掃してください。
  - ②清掃した面に汚れ・ホコリ・油などが付いていないことを確認してください。
- ※とくに汚れのひどい場合は、中性洗剤をうすめた液で汚れを落とし、そのあと洗剤が残らないようによく拭きとり、最後に乾拭きしてください。

### ▲注意

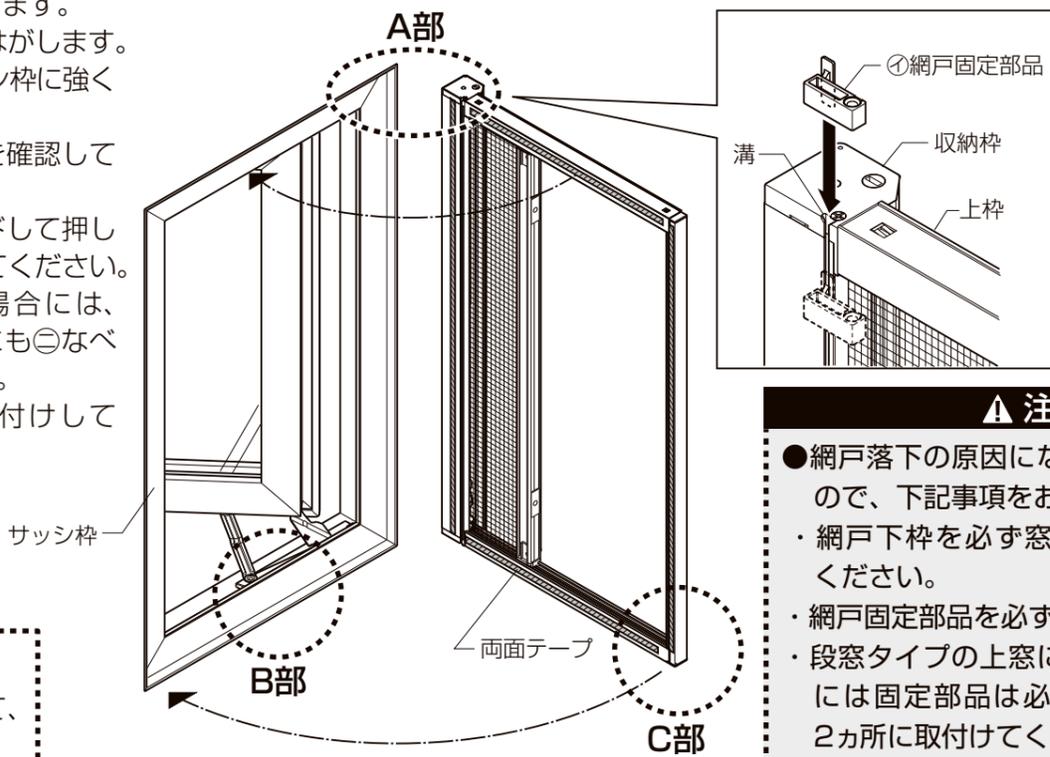
●サッシ枠の清掃は必ず実施してください。網戸落下の原因になるおそれがあります。

#### 3 網戸の取付け

- ①網戸の水平・垂直を確認して取付けてください。  
下図のようなはらみ、ゆがみは作動不良の原因となります。
- ②取付ける前にサッシ枠へ網戸を合わせ、取付け位置の確認をしてください。  
※下図のように、網戸戸当り枠を開口部ラインに揃えて取付けしてください。



- ③ 収納枠の溝に①網戸固定部品を通しておきます。
  - ④ 網戸裏側の両面テープ(四方)のリケイ紙をはがします。
  - ⑤ 網戸下枠を窓台にのせた後、網戸枠をサッシ枠に強く押し付け圧着します。
- ※ 網戸縦枠とサッシ縦枠が平行であることを確認してから圧着してください。
- ⑥ ①網戸固定部品をサッシ上枠までスライドして押し当て、②皿タッピンねじ(1種)にて固定してください。
  - ⑦ 段窓タイプの上窓に網戸を取付ける場合には、①網戸固定部品(無目用)を必ず網戸下枠にも②皿タッピンねじ(1種)にて固定してください。
- ※ ねじはサッシ枠が変形しないように締付けしてください。

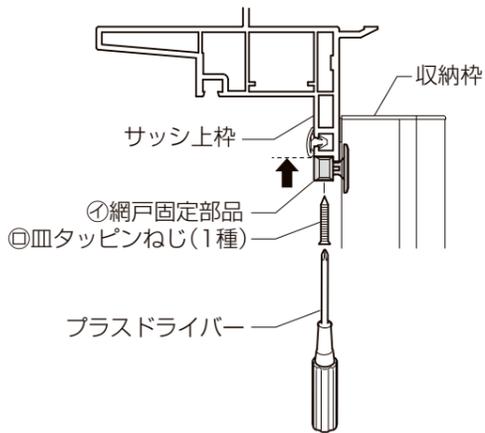


### ▲ 注意

- 網戸落下の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ・ 網戸下枠を必ず窓台にのせて取付けてください。
- ・ 網戸固定部品を必ず取付けてください。
- ・ 段窓タイプの上窓に網戸を取付ける場合には固定部品は必ず網戸下枠にも左右2カ所に取付けてください。

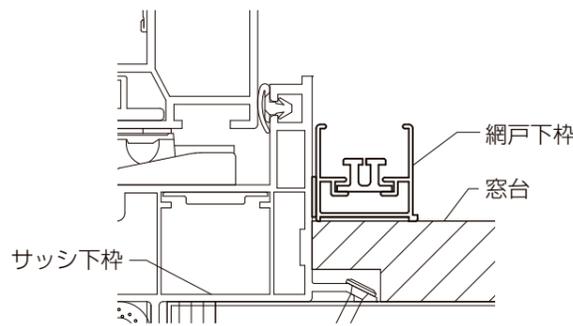
### ■ A部詳細図

※ サッシ上枠までスライドして押し当て、ねじで固定してください。



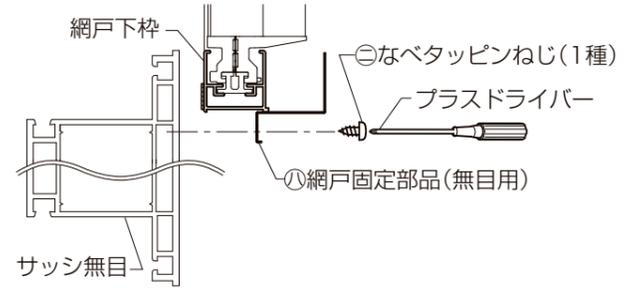
### ■ B部詳細図

※ 網戸下枠を窓台にのせてください。



### ■ C部詳細図(段窓タイプのみ)

※ 固定部品にて網戸下枠を押しえるようにねじで固定してください。(網戸下枠に左右2カ所)



## 4 巻取りスピードの確認および調整

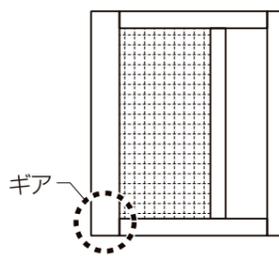
### ■ 巻取りスピードの確認

- 巻取りスピードが適切かどうかを確認してください。スピードの目安は網を一番引張り出した状態で手を放し、網が完全に巻取られるときに框が収納枠に軽くパチンと当たる状態です。この状態でない場合は、以下の調節を行ってください。
- ※ 網が収納枠に入りきらない、網がたるむなどの原因になります。

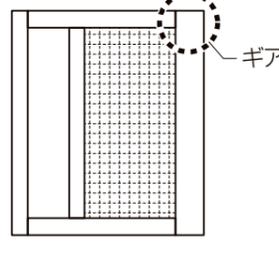
### ■ 巻取りスピードの調整

- ① 収納枠カバーをひらきます。
  - ② ギアの調整を行います。
- ※ ギアは内観右収納は上側、内観左収納は下側にあります。両引きタイプは、左の収納枠は下側、右の収納枠は上側にあります。
- ③ 調整が完了後、収納枠カバーを閉めます。

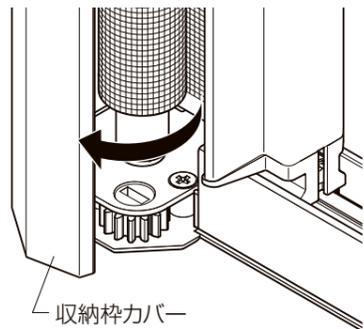
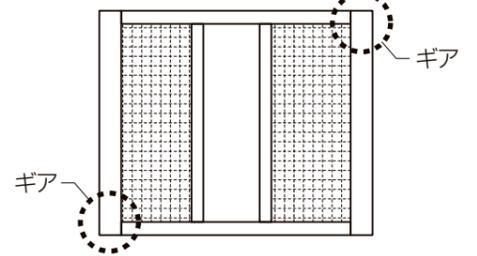
#### ● 内観左収納



#### ● 内観右収納

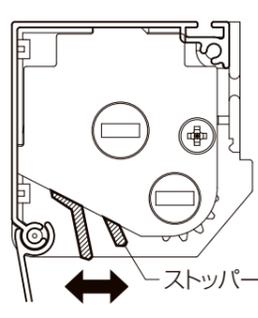


#### ● 両引きタイプ



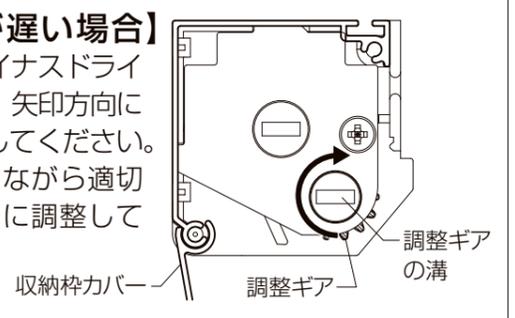
#### 【巻取りスピードが速い場合】

- ストッパーを奥まで押して戻す1往復でギアが1山戻ります。開閉操作で確認しながら適切な速度になるようにストッパーで調整してください。



#### 【巻取りスピードが遅い場合】

- 調整ギアの溝にマイナスドライバーなどを差し込み、矢印方向にギアを2~3山回してください。開閉操作で確認しながら適切な速度になるように調整してください。

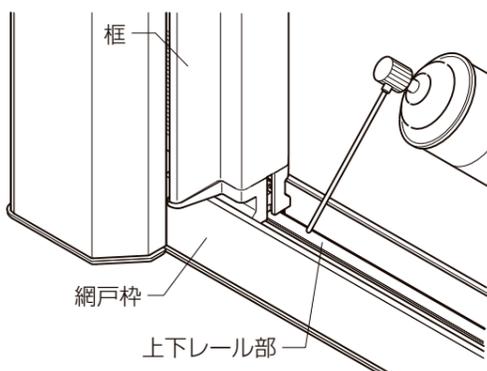


※ 巻取りスピードが速くなりすぎるので、3~4回転以上は回さないでください。

### ■ 框の動きをスムーズにしたい場合

- 上下のレール部を清掃後、レール部に市販のシリコンスプレーを塗布してください。

※ シリコンスプレーが上下のレール部以外に付着した場合は、拭き取ってください。



### ■ 網がななめになった場合や網が途中で止まっている場合

- 網をいったん収納枠側に戻して引出し直して手を離してください。1回で納まらない場合は、開閉操作を2、3回行ってください。

